

『この世界の片隅に』

映画上映会

2018年5月20日(日)高崎市・群馬音楽センター



入場無料

この世界の
片隅に

— 集会次第 —

12:30 開場

13:30 開会

映画上映

(上映時間126分)

16:00 閉会予定



戦前・戦後の広島を舞台に 戦時下の庶民の暮らしを一人の少女の目線から丹念に描いた長編アニメ映画『この世界の片隅に』小規模公開ながら徐々に公開規模を拡大し大ヒットを記録しました！ 第40回日本アカデミー賞の最優秀アニメーション作品賞にも輝き、多くの人から支持された長編アニメ映画です。

映画「この世界の片隅に」Story

『この世界の片隅に』の舞台は戦中（1940年前後の頃）を舞台にした広島県です。戦時中にも日常があるという当たり前のことを気づかせてくれる映画。「日常があるから戦争は恐ろしい」と自分の生活に置き換えて想像できる。戦争の恐ろしさを伝えられても正直ピンとこない世代が大半を占める現在、そしてこれからの時代に戦争を語るために重要な作品。物語の主人公は浦野すずというどこにでもいる絵を描くことが大好きな少女です。すずが広島県・呉市に住む北條周作という男に嫁ぐ場面からストーリーが始まります。果たして戦争は広島県に何をもたらしたのか。すずという一国民・一市民に何をもたらしたのか。柔らかい絵と軽いタッチで「第二次世界大戦」の重い描写を描いています。

主催：三井のぶひで後援会/連絡先 TEL・FAX 027-395-4506

討議資料

三井のぶひで



誠意
熱意
創意

プロフィール

1977年 栃木県佐野市に生まれる
1996年 栃木県立佐野松陽高校卒業
1996年 東日本旅客鉄道(株)入社
1999年 新前橋運輸区 運転士
現在上豊岡町に在住

- ◆趣味／野球(元高校球児) 映画鑑賞
- ◆ボランティア活動／東日本大震災復興支援、熊本地震支援物資配布、常総市水害ボランティア活動、どんぐりの育苗、いのちを守る防潮堤の森づくりに尽力
- ◆尊敬する人／田中正造
- ◆座右の銘／三意の精神【誠意 熱意 創意】

高崎市のために全力で頑張ります！

1. 平和・人権・環境・民主主義を守り、憲法改悪阻止、平和な社会の実現を目指します！

三井のぶひでは、憲法を尊重し、社会的な弱者や少数者に優しく、自然や環境を大切にする高崎市を作るべく取り組んでまいります。そして、民主的で平和な社会を実現すべく全力で頑張ります！

2. 公共交通の強化と駅からはじまるまちづくりを目指します！

三井のぶひでは、JR社員として様々な公共交通の現場を経験してきました。その経験を活かし、バス路線の活性化や、市が進める信越線の新駅構想などを、地元の意見をいただきながら強力で推進してまいります！

3. 安心して暮らせる福祉の実現を目指します！

三井のぶひでは、全ての高崎市民が安心して暮らせる福祉の実現を目指します。そのために、高齢者が安心できる福祉・医療の推進はもちろんですが、働く仲間の皆さんの暮らしの安心のために、保育や雇用施策の充実にも取り組んでまいります。

4. 高崎の将来を担う子ども達を大切に育てます！

三井のぶひでは、全ての子ども達が高崎市の宝と考えます。そのため、どのような家庭環境であっても、健全に教育を受け、社会で能力を発揮できる環境を作れるよう、子どもの貧困対策等にも積極的に取り組んでまいります！

討議資料